

秋田県は県民の「読みたい！」をサポートし、
「読書は楽しい！」を広げる読書活動に取り組んでいます。



概要版

第2次秋田県読書活動推進基本計画

～日本一の読書県をめざして～

平成28～32年度



平成28年3月

秋 田 県



高 質 な 田 舎
AKITAVISION

第2次秋田県読書活動推進基本計画概要

～土台づくりから 読書を通じた人づくりへ～

第1次基本計画(平成23～27年度)では

図書館の充実と体制整備など 県民の読書活動推進の土台づくり

主な成果

- 「県民読書の日」の制定・「ふるさと秋田文学賞」の創設
- 全市町村が「子ども読書活動推進計画」を策定
- 全校で取り組む読書活動をしている小・中学校の割合が100%
- 「読書が好きだ」と答える小・中学生の割合がほぼ80%を維持

【全国学力・学習状況調査(H27)】

「読書が好き」と答えた児童生徒の割合 小・中学生でほぼ80%(全国70%)

※読書が好き、読書時間が長い、学校や地域の図書館に行く頻度が高い児童生徒ほど、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。(文部科学省)



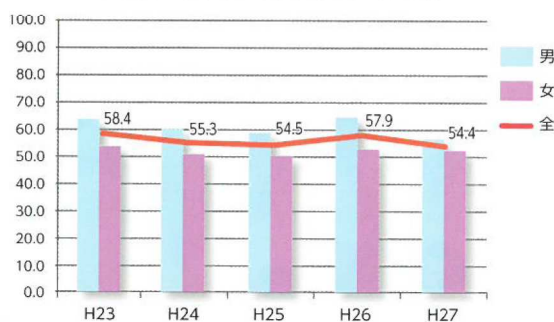
県民の読書活動に関する課題

県民意識調査では次のような傾向がみられます。
(毎年4,100人対象・回答率約50%)

○読書時間を1日平均30分以上確保している人の割合が54.4%で、目標の70.0%に到達していない。

○女性、子育て世代、働き盛りの読書時間の確保が困難な傾向にある。

1日30分以上読書する人の割合



第2次基本計画(平成28～32年度)では

生活の場に根付いた読書活動による人づくり

施策の柱

- 1 家庭における読書活動の推進
- 2 学校・職場における読書活動の推進
- 3 地域における読書活動の推進
- 4 県民協働による読書活動の推進



Let's Go Reading!

特徴：県民の共感を高めながら県民運動として推進

《県民運動推進の視点》

- ・あなたの「読みたい！」をサポートします
- ・「読書は楽しい！」の気持ちを広げます

主な取組

1 家庭における読書活動の推進

- ・「家族で読書」運動の提唱と普及
- ・高齢者の読書推進
- ・読書ニーズに対応できる図書館サービス機能の向上
- ・読み聞かせにおすすめする絵本の紹介

2 学校・職場における読書活動の推進

- ・子どもの発達段階に応じた読書活動支援
- ・学校図書館の活性化支援と地域開放
- ・大学図書館と県立図書館との連携強化
- ・企業内文庫※₁など職場における読書環境の整備

3 地域における読書活動の推進

- ・様々な生活シーンで読書に親しむ活動の推進
- ・読書ボランティア等への支援
- ・「秋田県読書フェスタ」等による地域イベントの拡大
- ・秋田県デジタルアーカイブ※₂の活用促進

4 県民協働における読書活動の推進

- ・「秋田県ブックリーダー※₃」の創設
- ・県民寄贈によるリサイクル文庫の普及
- ・民間企業や団体等との連携による読書活動の推進
- ・ビブリオバトル※₄の普及
- ・「県民読書の日」の周知

※₁ 企業社員の読書環境を整えるために、地域の図書館の団体貸出等を利用して設置する文庫のこと。
※₂ 博物館・公文書館・図書館等の収蔵品をデジタル化して保存等を行うこと。
※₃ 「私の一冊」の紹介、地域の読書活動を牽引するリーダー的な存在となる市町村長等のこと。
※₄ バトラーと呼ばれる発表者が、それぞれおすすめの本の魅力を5分間で話し合い、参加者全員で「一番読みたくなった本」(チャンプ本)を投票で決める知的書評ゲームのこと。

目標
(平成32年度)

- 「本を読むのが好きだ」「読書習慣がある」と答える県民の割合が80.0%以上
- 週3時間以上(1日30分以上)読書をしている人の割合が70.0%以上



■ほくとライブラリー新屋図書館のブックスタート
(図書館と読み聞かせボランティア、子育て支援が一体となって行われる)



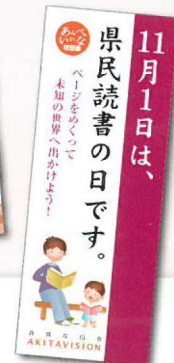
■展示された絵本を手にとる子どもたち



■県立図書館「地方創生コーナー」



■プロスポーツ会場における選手お薦め本コーナー



●秋田県民の読書活動の推進に関する条例（平成22年4月施行）

読書活動を通じて文化的で豊かな社会の構築に寄与することをめざし、子どもから大人まですべての県民が読書に親しむ環境の整備を積極的に推進することを定めた県条例。
秋田県は、都道府県では唯一、読書条例を制定。

●県民読書の日（毎年11月1日）

子どもから大人まですべての県民が読書に親しむ気運を高めるために、秋田県では11月1日を「県民読書の日」と定め、県民総ぐるみの読書活動を展開。

県民読書に関するデータ



○図書館等の状況（平成27年3月末現在）

①図書館等の館数

県立	2館
市町村立図書館	46館
公民館図書室等	24室
点字図書館 ※	1館
計	73館・室

（あきた文学資料館を含む）

※目の不自由な方々のために点字図書、録音図書などを備え、貸出を行う社会福祉施設

- ②図書館等の貸出冊数（点訳・音訳図書を含む）…………… 約270万8千冊
- ③県民一人当たりの貸出冊数<②÷県人口(H27.4.1)>…………… 2.64冊
※全国平均5.33冊（H22：全国には県立と点字図書館は含まない）
- ④市町村立図書館等司書数…………… 120名

○児童生徒の状況（小・中学生：平成27年度全国学力・学習状況調査、高校生：平成27年度読書活動に関する調査）

- ①「読書が好き」と答える小・中学生の割合（「どちらかといえば好き」を含めない）…………… 55.1%
- ②「週に1回以上学校図書館等に行く」小・中学生の割合…………… 13.7%
- ③「1か月に1回以上学校図書館等を利用する」高校生の割合…………… 19.3%
- ④「1か月に本を1冊以上読む」高校生の割合…………… 59.9%

○県民の読書状況（平成27年度県民意識調査）

- 本や雑誌、新聞等を1日平均30分以上読んでいる割合…………… 54.4%
 - <男女別>男性…………… 56.5% 女性…………… 52.6%
 - <年齢別>20歳代…………… 46.3% 30歳代…………… 46.1%
 - 40歳代…………… 47.7% 50歳代…………… 58.3%
 - 60歳代…………… 64.3% 70歳代以上…………… 78.9%



○読書推進に関わる県民協働の状況（平成28年2月時点）

- ①読書ボランティア団体数（HP「あきたブックネット」掲載）…………… 104団体

	県北地区	中央地区	県南地区	合計
団体数	27	45	32	104団体
会員数計	379人	707人	345人	1,431人

- ②スグッチリサイクル文庫寄贈図書数（平成23～26年度累計）…………… 11,574冊

	寄贈図書数	寄贈者数	配置か所数
H23～26	11,574冊	542人	514か所

第2次秋田県読書活動推進基本計画に関する お問合せはこちらまで

秋田県読書活動推進本部（企画振興部総合政策課）
TEL 018(862)5200 FAX 018(862)5110

基本計画の詳細は、県の公式ウェブサイト「美の国あきたネット」(<http://www.pref.akita.lg.jp>)に掲載しています。